

10月下旬、1学年、2学年を対象に株式会社笑下村塾 代表取締役社長 相川美菜子さんを講師にむかえ『SDGsの視点から職業を考える』のテーマで講演会を実施しました。笑下村塾では『笑いで世直し』の理念のもと、お笑い芸人の方が講師となり政治や社会問題を『お笑い』で楽しく伝える活動をされているそうです。

講演では、昭和→平成→令和の時代によって“働く意義”が変わってきたことや日本国内のSDGsの認知度が低いこと。SDGsの視点から職業を考えたとき、社会貢献と言えば清掃や福祉関係のイメージがあるが、実はどんな職業でも社会貢献ができ、自分のやりたい仕事が自分のやりたい社会貢献につながることを学びました。

後半は書く時間として、①興味があることを書き出す→②関連する仕事をリサーチ→③どう自己実現できるか→④どう社会貢献できるかを書き出し、数名の生徒が発表をしました。

最後に、みんな『自分の人生』という物語の主役であると締めくくられ、生徒たちは将来の夢や就きたい職業などを考えるよい機会となったようです。

